

ステップアップミーティング ニュース

Vol. 3

9月末日 発刊

「より参加しやすいステップアップミーティングになります」

初めてでも、レベルアップを考えている貴方にもチャンス到来です！



「ステップアップは、SJCD が目指し作り上げようとしているものを、例会ではない身近な感じで学びとれる場です。医師に限らず技工士、衛生士のかたもぜひ会場に足をはこんでください♡」

Step Up Meeting について

その1:この会は年2回開催しており、年齢や経験、職種を問わず多くの方々に20分程度発表する機会を設けるようになっております。2つのパートで、どなたでも発表しやすくなります。

(The Basic) SJCD チャートに基づいた診査、診断、治療計画や経過を発表し、治療アドバイスを求めるなど

(The Advance) SJCD チャートに基づいた診査、診断、治療計画と治療結果の発表

その2:「ワンポイント・ニュートピック」として SJCD 理事の先生より短い時間ではありますが明日の臨床に役立つ最新情報をお伝えします。

その3:勉強会のあとは懇親会を開催いたします。和やかな雰囲気の中で、なかなか普段は話せない多くの仲間達と親睦を深めましょう！



SJCD 会員であればどなたでも発表して頂けます。
発表が初めてでも、ステップアップ委員会がサポートいたします。
お気軽に、お声かけください！

委員会メンバー

皆川仁(理事)・松尾幸一(理事)

委員(あいうえお順) 伊藤努・宇毛玲・加部聡一(委員長)・栗原一雄・今麻樹子・高橋健・中村茂人
・西山純加・林丈裕・武川泰久・李昌弘

前回、日高豊彦先生に特別講演をしていただきましたので、ご報告させていただきます。

演題：「文献検索と実際」

The journal of periodontology の [Dimensions and Relations of Dentogingival junction in humans] の中から Biologic width についての文献を例に文献の見方や意味しているもののまとめ方などについてお話していただきました。また考察の中だけでは見えないものもあることを分かりやすく説明していただき、ヘミデスモゾーム結合についての動画を例えにだされて非常に分かり易い講演でした。

「あなたの熱意応援します！」ステップアップミーティング委員会

発表希望・お問い合わせは、東京 SJCD 事務局まで
TEL&FAX03-3400-3482

平成24年3月20日第二回ステップアップミーティング演者 感想文

『欠損修復～包括的治療、ゴールへのアプローチ』中野デンタルクリニックの春日賢司と申します。今年の三月にステップアップミーティングで発表させて頂きました。大勢の先生の前で発表する事は、とても緊張感のあるものですし事前準備や発表の練習など大変な事はありませんでしたが、ひとつの症例を普段よりも深く考察しプレゼンテーションを作っていくことは自分の足りない部分を知ることができるとてもいい機会だと思います。私の場合は、診査診断についての発表でしたが、発表前の準備期間は基礎的なことを一から考え直す良い時間になりましたし、発表後の質疑応答では、自分では気付かないような意見を知ることができたり、今後の治療に活かしていけるような貴重なアドバイスを頂くこともでき、とても有意義な経験になりました。症例発表を通じてディスカッションし、成長できる場所を与えてくれるSJCDで今後も一生懸命勉強させていただきたく思っています。

中野デンタルクリニック 春日賢司先生



『インプラントアバットメントを再考する』今回、お世話になっている先生方のお力添えもあり初めてステップアップミーティングで発表し貴重な経験をさせていただくことができました。しかし、まだまだ自分自身の力量不足を痛感しました。技工士の立場からの説明を意識し、単なる製作手順に終始しないよう心がけましたが、逆に歯科医師の範疇までを踏まえざるを得ないことにも気付かされました。そこには少々もどかしさを感じたのも事実です。そして、日頃ご登壇される先生方の偉大さを改めて感じました。しかしながら反省点ばかりでなく、この経験をしてやはり良かったと思います。発表準備を通して普段触れることの少ないエビデンスにも触れ、その重要性を再認識させられましたし、何より現在の自分がわかっている点と不明な点が明確にわかりました。今回の反省を含め、機会をいただくことができるのであれば、いずれまた挑戦してみたいと思います。

VIVO Dental Studio 鈴木和之先生



『すれ違い咬合のフルマウスリコンストラクション』今回プレゼンテーションを行うにあたり、最初は不安もありましたが今はプレゼンしてよかったと思います。一番の理由としては、プレゼンを作るにあたり自分の治療を再確認や整理することができ、何が足りないのか、もっとこの治療はうまく出来たなど、とても勉強になったところです。通常だといくつもこなす臨床の中のケースかもしれませんが、自分でまとめることで数ケースの勉強をした気がします。また多くの方に指摘してもらうことは、自分を成長するには絶対必要だと思います。自分のレベルを確認する意味でも発表をするということは、とても有意義だと思います。当日、発表自体は前の時よりも冷静にできたと思いますが、質疑応答では慌ててしまい、まだまだ準備不足であることを反省しております。今となっては、改めてプレゼンを修正してより仕上げていきたいと考えています。今回のケースが、今後歯科医師としての名刺になると思うので、このような機会を与えてくださった多くの方に感謝しております。

ライフデンタルクリニック 富施博介先生



『酸蝕症による咬合崩壊に対する審美補綴治療』ステップアップミーティングでの発表の機会をいただきまして、委員の先生方及び関係方々に御礼申し上げます。今回の発表で、私自身多くのご指導を頂きまして、貴重な経験をさせて頂いたと感謝しております。症例を見直し整理して発表に臨んだつもりでしたが、ディスカッションになると、やはり自分の中でクリアになっていることとないことが浮き彫りになり、とても勉強になりました。ディスカッションにて質問をいただきました先生方々にお礼の気持ちでいっぱいです。また懇親会においても、初参加の私に皆様にアットホームに迎えて頂き、ディスカッションしきれなかった点をご指導いただきながら、皆様と色々なお話が出来たととてもうれしく思いました。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。



懇親会 デンタルクリニック 佐藤博宣先生

